

2025 年 12 月 22 日

一般社団法人日本能率協会

「Japan Home Show & Building Show2025」が開幕

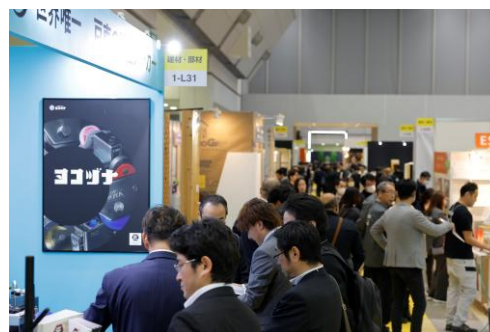
住生活と建築関連展示会と家具インテリア総合見本市を同時開催し

業界関係者など 16,082 名が来場

一般社団法人日本能率協会（JMA、会長：中村正己）は、2025 年 11 月 19 日（水）～21 日（金）の 3 日間、東京ビッグサイト西展示棟で日本最大級の住宅・建築総合展示会「Japan Home Show & Building Show2025」を開催しました

本展示会は、住生活と建築の「未来」をテーマに、最新テクノロジーを活用した人手不足の課題解決や、サステナブルと快適性を両立する住まいの在り方などを提案しました。

関連業界関係者に向けてビジネスチャンスや交流機会を提供する場として、338 社・団体／573 ブースが出展、来場者数は 16,082 名（同時開催展合計）となりました。



会場の様子

■ Japan Home Show & Building Show2025

Japan Home Show & Building Show は、建材やインテリア製品、構造材・部材、設備、サービスなど住宅から商業施設、まちづくりにおける建築に関する幅広い製品が出展する日本最大級の建築・建設総合展示会です。

工務店、ハウスメーカーおよび設計・デザイン事務所のほか、建設会社、デベロッパー、リフォーム会社など建築に関わるプロが来場しました。

会場内では、北海道や青森を含む 11 の自治体が地場産材や地域発の住まいづくりに役立つ製品が多数出展する「第 20 回ふるさと建材家具見本市」や、「集客に苦戦している」「予算が合わず受注が取れない」「大手や新興ビルダーの力も強まっている」「人手も足りない」などの経営者が悩んでいる現状に向けて、トップランナー工務店の経営者や、各分野の専門家たちと徹底的に議論する「工務店経営会議 2025」（主催：新建ハウジング）も行われ、多くの来場者で賑わいをみせました。

■学生プロジェクトデザインコンペティション

本コンペティションは、「Japan Home Show & Building Show」の特別企画として、関連業界の第一線で活躍する審査員が、学生の考案した優れたプロジェクトデザインを選出するものです。4 回目となる今年は『**日常に風景をつくる**』をテーマに、建築学系の学生、研究室及び建築系サークルや学生団体の方々を対象に、現在構想中または進行中のプロジェクトのプレゼンテーションを募集し、18 作品の応募をいただきました。

会場内では、応募のあった全 18 作品の展示に加え、来場者投票を実施。「**ジャパンホームショー&ビルディングショー2025 会場内投票賞**」として横浜国立大学の木許順賀さんの「**スリバチ-地形によってつながる日常の風景をつくる-**」が受賞しました。

次回は、2026 年 11 月 18 日（水）～20 日（金）の 3 日間、東京ビッグサイト西展示棟で開催予定です。詳細は下記からご覧ください。

<ジャパンホームショー & ビルディングショー>
<https://www.jma.or.jp/homeshow/tokyo/>

【展示会に関するお問い合わせ先】

一般社団法人日本能率協会 産業振興センター 綿貫、小畑、谷澤、小野
TEL : 03-3434-1988 E-mail : jhbs@jma.or.jp

【報道関係の方のお問い合わせ先】

一般社団法人日本能率協会 広報室 植草
TEL : 03-3434-8620 E-mail : jmapr@jma.or.jp